

2014年度大阪女学院法人事務局事業報告

I. 法人管理運営の推進

学校法人大阪女学院寄附行為(2009年5月25日文部科学省認可)に基づいて、学校法人の管理運営を行った。

1. 理事会、評議員会、学院運営会議の開催

(1)理事会

理事会構成員(理事12名)

錦織一郎(理事長)

長谷川洋一 加藤映子 河辺道子 玉利道子 中垣芳隆 川村直人 中村真喜子 春名康範

河内鏡太郎 石田忠範 草原克豪

監事(2名):森本晴生 時岡禎一郎

理事会開催一覧

	日時	出席者	議事内容
第1回	2014年 5月27日 火曜日 ①13時~14時20分 ②16時10分~16時55分	理事 12名 監事 2名 陪席 3名	① 2013年度基本財産処分の件 ② 2013年度事業報告の件 ③ 2013年度決算および監事監査報告の件 ④ 2014年度予算変更の件 ⑤ 長期ビジョンの件 ⑥ 専任事務職員採用の件
第2回	7月29日 火曜日 13時~15時50分	理事 12名 監事 2名 陪席 2名	① 長期ビジョン及び中期財務計画案の件 ② 大学・短期大学の来年度学納金の件 ③ 退職金規程改定の件 ④ 専任教職員採用活動の件 ⑤ 高等学校学則の部分変更の件 ⑥ 中学校・高等学校の校長選挙実施の件
第3回	9月30日 火曜日 14時20分~16時20分	理事 12名 監事 2名 陪席 3名	① 建物建設引当特定資産の取り崩しの件 ② 来年度生徒納付金の決定(中学校・高等学校)の件 ③ 専任事務職員採用の件 ④ 専任教員採用の件 ⑤ 中期財政計画及び中期人員計画の基本的な考え方
第4回	11月25日 水曜日 ①13時05分~14時40分 ②17時~17時25分	理事 12名 監事 2名 陪席 2名	① 2014年度予算の補正の件 ② 2015年度事業計画の件 ③ 中学校・高等学校の運営責任者の選挙結果承認の件 ④ 長谷川洋一氏の人事の件 ⑤ 教員採用承認の件 ⑥ 新規程承認の件 ⑦ 旅費規程改定の件
第5回	2015年 2月24日 火曜日 14時~16時45分	理事 11名 監事 2名 陪席 2名	① 専任教員採用承認の件 ② 図書館長任命及び大学・短期大学の再雇用者の契約更新の件 ③ 高等学校入学募集人員数の増員の件 ④ 諸規程改定の件 ⑤ 体育館耐震化工事の指名競争入札参加業者選定の件
第6回	3月24日 火曜日 16時40分~18時15分	理事 11名 監事 2名 陪席 2名	① 2015年度の運営課題の件 ② 2015年度予算の件 ③ 耐震化工事に伴う借入の件

			④ 体育館耐震化工事の発注業者決定の件 ⑤ 諸規程改定の件 ⑥ 大学・短期大学カリキュラム改定と学則(別表)改定の件 ⑦ 大学専任教員の昇格承認の件
--	--	--	---

場所:大阪女学院大学 2階演習室

(2)評議員会の開催

評議員会構成員(評議員26名)

錦織一郎(理事長・議長)

浅田晋太郎 崔 大龍 長谷川洋一 原田佳卓 春名康範 広瀬弘道 石田忠範 加藤映子
 河辺道子 河内鏡太郎 川岸 清 川村直人 神田尚人 草原克豪 前島信平 三木美樹
 中垣芳隆 中村真喜子 西村 耕 大下恵子 澤田昭子 関根秀和 玉利道子 バンダビルト和子
 久保田蓉子(年度中に逝去)

監事(2名):森本晴生 時岡慎一郎

評議員会開催一覧

	日時	出席者	議事内容
第1回	2014年 5月 27日 火曜日 14時25分～16時	評議員 24名 監事 2名 陪席 1名	① 2013年度基本財産処分の件 ② 2013年度事業報告の件 ③ 2013年度決算および監事監査報告の件 ④ 2014年度予算変更の件 ⑤ 長期ビジョンの件
臨時	9月 30日 火曜日 13時～14時10分	評議員 24名 監事 2名 陪席 1名	① 建物建設引当特定資産取り崩しの件 ② 長期ビジョンの件
第2回	11月 25日 火曜日 15時～16時50分	評議員 22名 監事 2名 陪席 1名	① 2014年度予算の補正の件 ② 2015年度事業計画の件
第3回	2015年 3月 24日 火曜日 14時～16時25分	評議員 21名 監事 2名 陪席 1名	① 2015年度の運営課題の件 ② 2015年度予算の件 ③ 体育館耐震化工事に伴う借入の件

場所:大阪女学院大学会議室

(3)学院運営会議の開催

学院運営会議規程に基づき、理事会から付託されている事項について、学院運営会議を計27回開催した。そのうち、理事会直前に開催する学院運営責任者全員が出席し、理事会直前に議事内容・方針を確認する拡大学院運営会議の開催計6回が含まれる。

①学院運営会議(常勤理事者会議)

招集者:錦織一郎 (理事長)

構成員:長谷川洋一(副理事長/中学校・高等学校校長)、中村真喜子(理事/中学校・高等学校副校長)
 加藤映子(理事/大学・短期大学学長)、中垣芳隆(理事/図書館長)、
 川村直人(理事/法人事務局長)、神田尚人(評議員/大学・短期大学事務局長)
 以上7名に加えて、陪席者/記録者として、法人事務局次長の葛西隆司が会議に出席した。

②拡大学院運営会議(常勤理事者に加え、運営責任者を加えた会議)

招集者:錦織一郎 (理事長)

構成員:上述の学院運営会議構成員に加えて、次の者が出席した。

前島信平(評議員／高等学校教頭)、山崎哲嗣(中学校教頭)、井上由貴子(中高等学校事務長)
馬渕仁(評議員／大学・短期大学副学長)、浅田晋太郎(評議員／大学・短期大学募集責任者)

学院運営会議／拡大学院運営会議開催一覧

	日時	議事内容
第1回	2014年 4月 1日 (火) 10時30分～12時20分	① 各部門の入学者状況 ② 次回以降から本会を学内理事会と位置づける件 ③ 営繩・保安員の採用報告 ④ 学院オリエンテーションの企画と分担 ⑤ 車両通勤規程について
第2回	4月 15日 火曜日 13時45分～16時	① 中高の会計検査対応について ② キリスト教学校教育同盟関西地区協議会総会の会場となる件 ③ 長期ビジョン案の学院内展開とアンケート実施方針 ④ 新中期財務シミュレーションの為の基礎数値提示の依頼 ⑤ 2013年度事業報告書の作成依頼 ⑥ 教育研究センターの活動案(情報交換会の企画) ⑦ 学院内労働組合との団体交渉における争点について ⑧ 130周年記念礼拝と宗教担当教員の就任式のアイデア
第3回	5月 2日 金曜日 13時00分～14時30分	① 宗教担当の教師就任式の次第案 ② 長期ビジョン案の展開(職員会議や教授会での説明等) ③ 130周年記念礼拝の案内発信と企画案 ④ 教育研究交流会第1回の企画 ⑤ 学院内組合との対応方針の協議
第4回	5月 13日 火曜日 13時45分～16時00分	① 各部門におけるオープニキャンパス実施報告 ② 学院内組合との団交1回目の内容と今後の交渉方針 ③ 長期ビジョン案に対するアンケート集計結果 ④ チャペルのオルガン入れ替え企画(Wilmina会の支援) ⑤ 次回理事会・評議員会の議題確認
第5回／ 第1回拡大	5月 19日 火曜日 16時～18時	① 次回の理事会・評議員会の議題確認 2013年度事業報告、決算報告、UC学生募集状況、長期ビジョン策定状況、専任教職員の採用人事方針、学院内組合との一時金支給額についての合意事項、等
第6回	6月 3日 火曜日 17時～19時	① 夏の学院全体学習会の予定と概要 ② 長期ビジョン案策定の手順 ③ 財務シミュレーションの基本数値確認 ④ 2014年度に推進する懸案事項の要点確認 ⑤ 専任職員公募の内容確認 ⑥ 一時金支給に関する学内報の内容確認 ⑦ 第1回教育研究交流会の評価と今後の取り組み ⑧ 図書館の専任職員退職に伴う人員補充について
第7回	6月 17日 火曜日 13時45分～16時10分	① 長期ビジョン改定案とそのサマリー版作成 ② 夏の学院協議会の講師決定(棟方信彦氏) ③ 各部門の教員採用公募の内容 ④ 退職金規程の改定案策定における主要点の確認 ⑤ OCCとの契約更新に関する基本方針確認 ⑥ 2013年度の奨学金関連経理処理の過誤対応 ⑦ UC教員の給与体系改定のWG設定 ⑧ JSの制服納入業者の見直し方針
第8回	7月 1日 火曜日 14時30分～16時30分	① 長期ビジョン改定案とサマリー版の確定

		② 夏の全体協議会の企画内容の確認 ③ JS「国際特別入試」の導入を決定 ④ 事務職員のMBO面接実施報告 ⑤ 大阪府による会計等の実施検査(4年毎)が8月4日に実施予定
第9回	7月15日 火曜日 13時45分～16時15分	① 財務シミュレーション原案の内容検討 ② 夏の全体協議会の企画内容確認 ③ 退職金規程改定に関する組合委員長との意見交換内容 ④ 教育研究交流会に共愛学園の大森副学長を招聘する件 ⑤ 「国旗・国歌」対応について ⑥ 事務一元化プロジェクトの進捗報告 ⑦ 事務職員の評価者研修の企画 ⑧ 故久保田評議員の後任補充を見送る件 ⑨ 登録商標の更新手続の要否
第10回／ 第2回拡大	7月22日 火曜日 13時45分～16時10分	① 次週の理事会・評議員会の議題確認 長期ビジョン案、中期財務計画案、専任教職員の公募状況、退職金規程改定作業の内容、UC の来年度学納金額、JS の校長等選挙の選挙管理委員会メンバー候補の決定、S の学則の部分変更 ② 台風によるJ の修学旅行延期決定 ③ UC 学長の米国出張
第11回	8月5日 火曜日 13時45分～16時45分	① 7日の全体協議会の内容と進行確認 ② 専任教職員の公募締切時点での状況報告 ③ JS 選挙管理委員会の補充員候補の選定 ④ シニア事務職員向けの管理者研修企画 ⑤ 商標登録の更新を決定 ⑥ 高校の海外研修における事案対応状況 ⑦ 同窓生から既に受領した寄付金の返還要求対応 ⑧ 大阪府の実地検査と事後対応状況
第12回	8月18日 火曜日 13時45分～16時20分	① 専任教職員採用：内定者決定 ② 学院協議会の振り返りとサマリー版の全員配布決定 ③ 臨時評議員会招集を決定(寄付金返還要請への対応) ④ OCCとの契約更新交渉の主要点確認 ⑤ 海外プログラムの引率者の旅行傷害保険について ⑥ 大阪府による実施調査結果に関連する事後対応 ⑦ 教育研究交流会、評定者研修等の研修企画の確認 ⑧ JS 制服業者の見直し作業の中間報告 ⑨ 過年度の納付金未納案件の一部を損金処理する事について
第13回	9月2日 火曜日 13時45分～16時20分	① 共愛学園大森副学長による講演の振り返り ② 教育研究交流会のテーマ 国際パカロレア、関学の前島氏による「国旗・国歌」に関する講演 ③ 理事会・臨時評議員会の議事内容確認 ④ OCCとの契約更新交渉の実質合意 ⑤ 専任教職員の採用活動状況 ⑥ JS の選挙管理委員会(選挙日程など) ⑦ JS が9/5の「大阪880万人訓練」に参加する件
第14回／ 第3回拡大	9月17日 火曜日 9時30分～11時40分	① 次週の理事会・評議員会の議題確認 寄附金返還対応、JS 納付金額の検定、中期財務・人事計画 専任教職員の採用決定および中間報告 ② JS 校長等選挙報告：予備選挙結果と今後の日程確認 ③ 教育研究交流会の企画

		④ UC 教員給与体系見直し WG の報告 ⑤ 千代田グラウンドの活用提案を断る件(長野サッカーカラブからの提案)
第15回	10月7日 火曜日 13時45分～16時20分	① JS 校長等選挙の結果と今後のスケジュール ② 第2期中期計画案策定の WG メンバー決定 ③ 専任教職員採用活動の中間報告 ④ 理事・教員から寄贈された書籍の取り扱い ⑤ JS の教科基準持ち時間時間軽減：入試対策副室長について ⑥ 旅費規程の改定案 ⑦ 卒業生への寄付金返還実行報告 ⑧ 教職員向け研修企画:教育研究交流会、新会計基準
第16回	10月21日 火曜日 13時45分～16時20分	① UC 専任教員 3名の採用内定を学内で合意と追加募集 ② 第2期中期計画策定で必要と思われる事項一覧と WG 確定 ③ 専任教員の学院内人事異動について ④ JS 専任教員の追加公募について ⑤ 教育研究交流会(国際バカラレア)の振り返り ⑥ JS 制服業者選定作業:コンペを実施し、2社に絞り込む ⑦ 振正予算と来年度事業計画案策定作業について ⑧ あべのハルカスからの賃借提案を辞退する件
第17回／	11月4日 火曜日 13時45分～16時20分	① 次期周期計画策定 PT について ② 振正予算作業と冬季一時金交渉について ③ 旅費規程改定案について ④ 嘱託の契約更新上限設定について
第18回	11月11日 火曜日 13時50分～16時00分	① 来年度事業計画概要 ② 振正予算作業の要否に関する最終確認 ③ UC の採用を内定した教員について ④ JS 管理職選挙に関する選挙管理委員長の所見について ⑤ 学院クリスマスの内容 ⑥ プール学院からの連携促進に関する提案について
第19回／ 第4回拡大	11月19日 火曜日 17時00分～19時30分	① 次週の理事会・評議員会の議題確認 2014 年度予算の補正、2015 年度事業計画、JS 管理職選挙結果の承認、長谷川氏に関する人事、UC および JS の教員採用、UC の新規程(学費減免)、旅費規程の改定、2015 年度に予定する体育館耐震化工事の概略と費用総額、等
第20回	12月9日 火曜日 13時45分～15時30分	① 2015 年 5 月のキ同盟関西地区協議会総会の企画 ② 学院内組合からの年間諸要求に対する回答案 ③ 2015 年度予算案の策定日程案と方針 ④ 体育館耐震化工事の内容と日程 ⑤ 「投資教育」の案内について ⑥ 「大阪女学院の歌」の吹奏楽向け編曲依頼
第21回	12月16日 火曜日 13時45分～16時	① 来年度予算案策定の基本方針について ② UC 教員の給与体系変更案(途中経過の報告) ③ UC のガバナンス改革関連の諸規程整備について ④ UC の公的研究費取扱に関連する諸規程整備について ⑤ 来年 5 月のキ同盟関西地区協議会総会の企画 ⑥ 森本監事による業務監査実施の報告(12月 12 日) ⑦ 耐震化工事に関する入札や借入等の日程概要案
第22回	2015年 1月13日 火曜日 13時45分～14時30分	① 本年 5 月のキ同盟関西地区協議会総会の企画 ② 次期中期計画策定 WG の作業状況報告

	Part2(職員人事) 14時45分～16時15分	専任事務職員の評価と部門間異動に関する協議
第23回	1月20日 火曜日 13時45分～15時	① 生徒・学生募集状況について ② 教育合同労組との交渉についての基本方針 ③ 学院内組合との交渉方針
第24回	2月4日 火曜日 13時45分～16時20分	① 生徒・学生募集状況について ② 教育合同労組との交渉結果報告 ③ キ同盟関西地区協議会総会の対応について ④ 2015年度緊急連絡体制の一覧表(案) ⑤ 体育館耐震化工事の入札日程と内容確認 ⑥ 海外でのテロを受けたUCの海外渡航に関する注意喚起 ⑦ 学院内組合からの年間諸要求の各項目についての考え方整理 ⑧ 2015年度予算の第一次集計結果の概要 ⑨ 「2015年度の学院運営の課題」について(理事長の提案)
第25回／ 第5回拡大	2月17日 火曜日 13時～16時20分	① 生徒・学生募集状況について ② 次回理事会における議案の確認 JSの専任教員採用、図書館長任命とUCの再雇用者契約更新、 高校の入学募集数増員(理系の増加)、UCの諸規程改定、耐震化 工事の指名競争入札に招聘する建築業者の選定 策定中の来年度予算の概要説明、「2015年度の運営課題」、 ③ 学院のリスク管理体制および規程導入に関して ④ 中央区役所から依頼された大規模災害時の避難所指定について (耐震化工事日程を踏まえつつも、前向き的回答を行う方針)
第26回	3月9日 火曜日 13時45分～15時50分	① 「2015年度の運営課題」の内容と予算案の追加や修正 ② 耐震化工事の入札手順確認と借入金導入の方針説明 ③ 学院オリエンテーションのプログラム内容 ④ キ同盟関西地区協議会総会の準備委員会立ち上げ ⑤ 学校教育法改正に対応するUCの規程改定内容(時岡監事意見) ⑥ 大学開放プログラムの内容 ⑦ 新任の施設設備課長の勤務状況の変更について
第27回／ 第6回拡大	3月17日 火曜日 13時～15時20分	① 次週の理事会・評議員会の議題確認 「2015年度の運営課題」、2015年度予算案、耐震化工事に係わる 借入金導入方針の承認、耐震化工事を発注する業者の承認、UCの 諸規程改定、UCのカリキュラム改定の内容説明と学則変更、UCの 専任教員昇格の承認 ② UCの諸規程改定 ③ 学院内組合との意見交換会の内容報告 ④ 36協定更新の対応報告 ⑤ 学院オリエンテーションの礼拝メッセージを神戸女学院の森孝一 先生に依頼する件

2. 長期ビジョンの確定と第2期中期計画案策定作業の開始

昨年度から開始した長期ビジョンにつき、学院全体協議会や職員会議等での説明と意見聴取を行って、教職員の意見を広く求めるプロセスを経て、理事会・評議員会において最終的に内容を確定した。

この長期ビジョンでは、学院のミッションや建学の精神を再確認し、育てたい生徒・学生像を明確にし、その実現のために行動計画を立てることにしている。2012年9月からスタートしている現行の第1期中期計画が終了する2015年度には、次期第2期中期計画(2016年度～2019年度)を策定すべく、学院運営会議の指名により、当該年度中に実質的な学院運営を担う世代のシニア専任事務職員数名を選任して、第2次計画の素案作りを開始した。今後は、本学院の教育内容など重要な事項に関する専任職員の意見を広く取り入れる形で、中期計画案を策定し、学内理事会である学院運営会議で合意の上、2015年度中に理事会・評議員会の承認を得る方針である。

3. 規程の制定及び改訂

下記の規程・規則を制定または改訂した。

学院全体の規程

No	規程名	目的	施行日
(1)	旅費規程、旅費規程運用要領（改定）	経費削減策の一環として、既存の規程を部分的に改定	2015年4月1日 (教職員の同意要)
(2)	海外旅費規程、海外旅費規程運用要領（改定）	経費削減策の一環として、既存の規程を部分的に改定	2015年4月1日 (教職員の同意要)
(3)	管理規程(改定)	学校教育法改正に伴い既存の規程を改定	2015年4月1日
(4)	経理規程(改定)	学校会計基準改定に伴い既存の規程を改定	2015年4月1日

大学・短期大学の規程

No	規程名	目的	施行日
(1)	大阪女学院大学 姉妹等同時在学学費減免奨学金規程（新規）	大学及び短期大学に、姉妹が同時に大学する場合の学費減免について新規の規程を導入	2015年4月1日
(2)	大阪女学院短期大学 学則（改定）	学校教育法改正に伴い学内規程を改定	2015年4月1日
(3)	大阪女学院大学学則（改定）	学校教育法改正に伴い学内規程を改定	2015年4月1日
(4)	大阪女学院大学院学則（改定）	学校教育法改正に伴い学内規程を改定	2015年4月1日
(5)	大阪女学院大学院研究科規則（改定）	学校教育法改正に伴い学内規程を改定	2015年4月1日
(6)	大阪女学院大学院教授会規程（改定）	学校教育法改正に伴い学内規程を改定	2015年4月1日
(7)	大阪女学院大学管理運営規程（改定）	学校教育法改正に伴い学内規程を改定	2015年4月1日
(8)	大阪女学院大学学長等選任規程（改定）	学校教育法改正に伴い学内規程を改定	2015年4月1日
(9)	大阪女学院大学専任教員人事規程（改定）	学校教育法改正に伴い学内規程を改定	2015年4月1日
(10)	大阪女学院大学・短期大学 入学者選抜規程（改定）	学校教育法改正に伴い学内規程を改定	2015年4月1日
(11)	短期大学学位規程（改定）	学校教育法改正に伴い学内規程を改定	2015年4月1日
(12)	大学学位規程（改定）	学校教育法改正に伴い学内規程を改定	2015年4月1日
(13)	大阪女学院大学大学院学位規程（改定）	学校教育法改正に伴い学内規程を改定	2015年4月1日
(14)	大学・短期大学学則（改定）	2015年度のカリキュラム内容に即して、別表に記載された科目名等の追記・改定	2015年4月1日

中学校・高等学校の規程

No	規程名	目的	施行日
(1)	中学校・高等学校学則 (部分改定)	本年度の授業科目の一部に関する科目名変更のため	2014年4月1日

II. 人事管理、研修

- 教員に関して、下記の就任、昇任の人事を実施した。

2014年4月1日付

David Bramley 短期大学兼任大学教授に昇任

2. 事務職員人事・給与制度の段階的改革を継続

2013年度から3年をかけて段階的に改革を進める計画に基づき、専任事務職員の人事・給与制度の変更を継続し、目標管理制度を活用するとともに、職員を養成する研修プログラムを実施した。各事務職員が将来をイメージできるように、責任やインセンティブの持ち方について、前向きな取組に着手した。

3. 事務組織の改革

中高、大学・短大、法人の事務取扱事項の標準化と効率化を行うため、「事務局の一元化」を目指して検討を行った。当初、2014年度中に人事異動を伴う財務・経理処理関係の一元化を目標にしたが、各部門固有の手続きを一気に変更すると移行時の混乱が予想以上になることが判明したため、体制変更にこだわらず、体制不变のまま学院内の手続きを統一してから体制を変えることとした。本件を検討するPTは計26回の打ち合わせを行い、前半は事務手続き、後半は労務管理および非専任職員の契約書文言とその運用について、統一した取扱いにより、個別案件の交渉・説得のための時間的ロスを節減する仕組みが実現した。

4. 専任事務職員採用計画

事務職員の平均年齢が高い状況下、今後の定年等を考慮すると、現状のままでは世代交代の際に支障が出ることが明確であるので、久しぶりにクリスマスの大卒者を専任事務職員として採用することとし、将来の事務局運営を担う、若手の中核的人材として育成する。今後も、世代交代を念頭にした人事計画に則って、既存職員の部署異動と併せて、若手事務職員の採用を継続する。

5. 専任教職員全体研修

2014年度に引き続き、本年度も8月7日に、専任教職員の全体研修である大阪女学院学習会(全体協議会)を実施した。学院全体の運営についての現状と今後の運営についての説明の後、各人が希望するテーマに分かれてグループ協議を行った。テーマとしては、キリスト教教育、女子教育、人権教育、学生生徒募集、英語教育、地域貢献、広報で、7つのグループに分かれて、各部門の現状説明や意見交換を行い、部門を越えた意見の交換により、学院全体の運営に関して、共に考える姿勢が見られた。

III. 財務運営・事務管理

- 予算作成段階では予想できなかった補助金額の増加、奨学金支給額の変動、大口寄付金の返還、人件費の削減などが発生したため、昨年度に引き続き2014年度も確定した諸事項を踏まえて、予算の補正を行った。
- 今年度も人件費削減に取り組んだ。専任職員の給与規程改定に基づく複数年度に渡る段階的な支給額の削減措置に加え、一時金支給額に関する教職員組合との交渉の結果、人件費約8850万円の支出抑制を実施した。
- 各部門独自の状況に即した事務体制・手続きを行ってきたが、事務体制の効率化のため、経理事務の集中化と労務管理の具体的な判断基準の一元化を促進する協議を行った。結果として、経理事務の集中化は準備を十分に済ませてから実施する方針とし、労務管理については、2015年度から契約書の書式・内容の統一を図ることで、労務管理に係わる時間・労力の削減を実現できる体制整備を行った。

IV. 教育後援会(Wilmina会)等

教育後援会(ウキルミナ会)発足3年目になり、個人会員は824名で昨年度の731名から増加したが、法人／団体会員は36件とほとんど変化がなかった(昨年度34件)。この結果、年間で後援を受けた資金は609万円に増

加した(昨年度 550 万円)。

この資金の活用使途について役員会で協議した結果、前年のチャペルのオルガン購入に続き、本年度もチャペルの施設(緞帳やスクリーン)の更新に充てることとなり、年度末にかけて工事を実施した。緞帳の更新は、中学校・高等学校の生徒会が長年に渡り希望して資金を積み上げていた事柄で、今回、生徒会と共に実施する形として、生徒達の夢をかなえた。

また、同窓生や教職員のご協力いただき、各家庭で不要となった書籍の寄贈による売却益が学校に寄付される「大阪女学院 Book Project」も継続し、133名のご協力により 33 万円を受け取った。

V. 施設整備管理

1. 2015 年度実施を想定して、体育館の耐震補強工事の設計・内容を確定させた。
2. Wilmina 会の支援を得て、9 月中旬にチャペルに新オルガンが設置され、12 月下旬には緞帳やスクリーン等が更新された。
3. 高等学校に電子黒板 15 台を導入し、大学・短大の空調や教室の AV 機器の更新、図書館システム(検索と業務管理)の拡充などを実施した。経年劣化する施設の整備及び管理設備の補修等が必要であるが、限られた財政の中で引き続き生徒・学生の教育環境を最優先に対応を行った。
4. 省エネ対策
照明設備のLED灯化を更に推進させたほか、ゴミ分別による費用の削減、気候が良い時期には空調設備を休止させて節電するなど、きめ細かい対応も継続した。

VI. 危機管理等の対応策

1. インフルエンザ対策
例年通り、教職員に対して、麻疹の予防接種、季節性及び新型のインフルエンザの予防接種を実施した。
2. 緊急地震速報に対応する訓練
地震発生数秒前に学生・生徒及びスタッフに報せることができる速報装置を活用して、行政機関が実施した警報訓練に呼応して、各部門で災害回避訓練を実施した。
3. 行政当局からの打診に応えて、本学院キャンパスの一部分を大規模震災時の避難所指定に関し、体育館耐震化工事日程を踏まえつつ、前向きに対応することとした。
4. 緊急用品の備蓄と活用
パンの缶詰とミネラルウォーターを備蓄しているが、卒業する生徒学生に配布した。

VII. その他

1. 障害者雇用

大阪府商工労働部から、障害者の雇用に関して、基準(障害者の雇用者数)の達成を促されたことを受け、同部を通じて雇用のための募集を行ったが、採用には至らなかったため、引き続き取り組む。

以 上